

《活動をはじめています》

《ビオトープってなあに・・・？》

「ビオトープ」とは、「ビオ（生き物）」と「トープ（場所）」ということばをくみあわせてつくられたドイツ語で「野生（自然）の生き物がくらせる場所」という意味があります。自然を残すことはもちろん、失われた自然を回復したり、人間と自然のつながりを大切にしようという考えから各地で実践されています。

昨年春、宮園小学校にビオトープを作ろうと保護者が発起し、かがやく宮園街づくり・PTA・公民館に提案し取り組みを了承していただき活動を行っています。今後、地域の皆様にもご理解とご協力をいただきながら、大人も子どもも楽しみながら学んでいける場を造ることを目指しています。

《どうして学校にビオトープなの・・・？》

時代とともに変化していく社会環境のなかで、子どもたちは自然に親しむ機会、場所が少なくなり、昔のように楽しみながら野生の生き物とふれあえる空間がなくなってきています。

宮園小学校にビオトープを作ると？

- ・ 子どもたちが身近に自然とふれあうことができる。
- ・ 先生や、地域の人と楽しみながら自然のしくみを勉強したり、ワクワク・ドキドキ体験も友達みんなで共有することができる。

実際にこのような取り組みをたくさんの学校で実践され、教育の場として活用されています。また、子どもを中心として、みんなでふれあえる憩いの場を学校につくることは、コミュニケーションの場となり、母校やふるさとへの思いも深くなっていくことが期待できます。

公民館ロビーにて
パネル展示をしています
(3月末まで)



《水音が聞こえる、四季が丘小学校ビオトープ》

宮園CATV
ビオトープビデオ
放送のお知らせ

山口県福川小学校のビオトープは
お父さん、お母さん、先生や子どもた
ちが力を合わせて、できあがりしました

3月29日(月) 20:00~
3月30日(火) 20:00~

楽しいビデオです
是非見てください

今までの活動内容

- ・ 近隣の小学校のビオトープを見学取材
 - ・ 学校行事、公民館まつりの際、写真パネル等展示
 - ・ 4年生の総合学習、環境保護活動の授業ではビオトープの取り組みをペープサート劇をつくり発表
 - ・ 公民館でビオトープ講演会を2回開催
 - ・ 学校緑化講習会に参加(植物公園)
- その他、月2、3回勉強会を行っています。

これからの予定

2004年度

- ・ 生き物・植物の観察
- ・ カブトムシの幼虫のすみか作り
- ・ 観察池の整備
- ・ プールのヤゴの救出
- ・ 土づくり

など

2005年度

- ・ ビオトープ工事

急募

造園や土づくりに
くわしい方

《みんなで作りませんか》

ビオトープづくりは、街づくりにもつながっていくと思われます。
ビオトープ実行委員会では、みなさまのご意見ご協力をお待ちしています。
虫など生き物に興味のある方、草木などの世話の好きな方、環境について考えたい方
どんどん参加してください。力仕事もあります。お父さんたちの協力も大歓迎です。
そのほかにもできそうなことがあれば書いてください。

----- き り と り -----

手伝っていただける項目に○印をお願いします。

- ・ 造園
- ・ 設計
- ・ 土づくり
- ・ 力仕事
- ・ 生き物や植物に関する
アドバイス
- ・ その他 ()

ご意見・ご質問

ご住所： _____
お名前： _____
TEL： _____

3月31日までに各自治会長または公民館へ提出してください(3/31以降は公民館へ)